

平成 26 年度 租税教育実践例（第 6 学年社会科）

登米市立南方小学校
教頭 後藤 善史

1 単元名 わたしたちの生活と政治

小単元 わたしたちの願いを実現する政治

2 指導にあたって

(1) 単元について

本単元は、学習指導要領の内容（2）を受けて「地方公共団体や国の政治の働き」と「日本国憲法の基本的な考え方」に分けて学習を展開していく。政治の働きと国民生活との関係について具体的な事柄を取り上げること

で国会などの議会政治や選挙の意味、国会と内閣と裁判所の三権相互の関連、租税の役割について理解させる。租税の役割については、国や県、市によって行われている社会保障、災害復旧、地域の開発などに必要な費用は税金によって賄われていること、それらは国民の納税によることを理解し、租税が大切な役割を果たしていることを理解させる。

(2) 児童の実態（男 15 名、女 17 名、計 32 名）

税金の働きについて学習するにあたり、「税」についての児童の実態を調査した。税金について、「消費税」をあげる児童が多かった。しかし、「住民税」「自動車税」などの税金の種類について理解している児童は少数であった。「税金の使われ方」については、「公共施設」や「みんなのため」など、漠然としか捉えていないことが分かった。

(3) 指導の着眼

児童の実態を踏まえて、次の点に留意して学習を進めたい。

- 教科書に例として挙げられている子育て支援センターがどのようにして建設されたのかを調べることを通して、公共施設が建てられる手順や建設・運営の費用が税金で賄われていることについて理解させる。
- 登米法人会よりゲストティーチャーを招き、税金の種類や使われ方及びその必要性について理解を深める。
- 「くらしと税金」（小学校社会科学習資料）を活用し、税に関する知識や身近な暮らしについて考えさせる。

3 小単元の目標

- 地方公共団体や国の政治の働きに関心をもち、国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していること、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを理解する。
- 地方公共団体や国の政治の働きに関する社会的事象から学習問題を見だし、公共施設を見学したり各種資料を活用したりして調べたことをまとめるとともに、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを考え、適切に表現する。

4 小単元の評価規準

【 社会的事象への関心・意欲・態度 】

子育て支援事業など、地方公共団体や国の政治の働きに関心をもち、進んで調べようとしている。

【 社会的な思考・判断・表現 】

子育て支援事業など、地方公共団体や国の政治の働きについて、学習問題や予想、学習計画を考え表現するとともに、地方公共団体が市民の願いを取り入れながら国と協力していること、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることについて考え、適切に表現している。

【 観察・資料活用の技能 】

子育て支援事業など、地方公共団体や国の政治の働きについて、子育て支援施設や市議会などを見学したり、各種資料を活用したりして、必要な情報を集めて読み取り、レポートや作品などにまとめている。

【 社会的事象についての知識・理解 】

地方公共団体や国の政治の基本的な考え方やしくみ、子育て支援などの事業を実現するために地方公共団体が市民の願いを取り入れながら国と協力していること、これらの事業を進め国民生活の安定と向上を

図るために政治が大切な働きをしていることを理解している。

5 指導計画（9時間扱い 本時4時間目）

時	おもな学習活動	指導上の留意点	評価の規準
1	子育て支援センターについて調べる ・子育て支援センターの利用者の願いから、幼い子どもをもつ親の思いや願いについて話し合う。	◆子育て支援センターでやっている活動の様子やアンケートの結果から、利用者の願いについて考えさせる。	子育て支援センターの利用者の願いや活動の様子について関心をもって調べている。〈関意態〉
2	ソレの活動とは ・子育て支援センターがどんな目的で、どんな活動が行われているのかを調べる。	◆子育て支援センターで行われている、様々な活動の目的について考えさせる。	子育て支援センターで行われている活動が、市民の願いに基づいていることを理解している。〈知理〉
3	住みよいまちを目指して ・市役所や市議会を見学したり、市役所の人の話を聞いたりして、市役所や市議会の働きについて調べる。	◆子育て支援センターの活動が始められた経過について、市役所や市議会の働きと関連づけて調べさせる。	わたしたちの願いを実現するための、市の政治の働きの重要性について考え、適切に表現している。〈思判表〉
4 本時	税金の働きを調べる ・公共施設を建設したり、運営したりするための費用がどこから出ているのかを考える。	◆ゲストティーチャー（登米法人会）の話から、税金が重要な役割を果たしていることについて気づかせる。	市民の願いを実現するために税金が重要な役割を果たしていることについて、ゲストティーチャーからの情報を聞き取っている。 〈技能〉
5	国の政治1－国会の働き ・国会や選挙に関する資料を収集して調べ、国会のしくみや働き、選挙の役割についてわかったことや考えたことを話し合う。	◆国会の働きや選挙の役割について、国民の願いとの関係で調べさせる。	国会は、国民の願いに基づいて国の政治について話し合っていること、国会議員は選挙で選ばれていることを理解している。〈知理〉
6	国の政治2－内閣の働き ・内閣に関する資料を収集して調べ、内閣のしくみや働きについて、わかったことや考えたことを話し合う。	◆内閣のしくみや働きについて、国民の願いとの関係で調べさせる。	内閣は、総理大臣が中心となって、国の仕事を進めていることを理解している。〈知理〉
7	国の政治3－裁判所の働き ・裁判所に関する資料を収集して調べ、裁判所の働きについて、わかったことや考えたことを話し合う。 ・学習したことをもとに、国会、内閣、裁判所の関係について話し合う。 ・政治の働きについて、これまで学習してわかったこと、考えたことをノートにまとめる。	◆裁判所の働きについて、国民の権利との関係で調べさせる。 ◆国会、内閣、裁判所の関係を考えさせる。	裁判所は、法律に基づいて、さまざまな問題を解決し、国民の権利を守る仕事をしていることを理解している。〈知理〉 政治の働きと国民生活とを関連づけて考え、政治の働きは国民生活の安定と向上に大切な役割を果たしていることをまとめている。〈思判表〉
8	もっといろいろ調べてみよう ・東松山市で行われている、さまざまな福祉事業について、収集した資料をもとに調べる。	◆東松山市の福祉事業について、グループや個人で調べさせる。	東松山市で行われている、さまざまな福祉事業に関心をもっている。〈関意態〉
9	まちづくりにわたしたちの声を生かそう ・学習したことをもとに、みんなの願いをいかした公園をつくるために、どのようなことに配慮したらよいかを話し合う。	◆子どもやお年寄りなど、いろいろな人が公園に対してどのような願いもっているかを考えさせる。	公園に対するいろいろな人の願いを考え、それらの意見を尊重しながら話し合ったり自分の意見をまとめたっている。〈思判表〉
	国民の祝日について考えよう ・国会でつくった法律によって定められた国民の祝日について、話し合う。	◆それぞれの祝日について、設けられた意義について考えさせる。	それぞれの祝日の意味や由来を調べ、それぞれの祝日が設けられた意義について考えたことを話し合っている。〈思判表〉

5 本児の学習

(1) 題材名 「税金の働きを調べる」

(2) 本時のねらい

税金が私たちの生活に重要な役割を果たしていることや納税が私たちの大切な義務であることを理解する。

(3) 学習過程

	学習活動	学習の様子や児童の反応	準備物
つかむ	1 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">私たちの生活と「税金」との関わりを考えよう。</div> 2 ゲストティーチャーを迎える。	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャー，登米法人会の佐藤さんから「税金」について話を聞く。 	
	3 ゲストティーチャーの話聞き，税金について考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・税金の種類について考える。 ・世界と比較しながら，消費税について詳しく知る。 ・税金の必要性について考える。 4 「マリンとヤマト不思議な日曜日」のDVDを視聴する。 <ul style="list-style-type: none"> ・税金が無かったら，身の回りの生活がどんなことになるかを想像する。 ・税金がどのように使われているのかを知る。 5 税金が学校やそこで学ぶ自分たちに，どのように使われているのか考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・学校にあるものや，自分たちが学習に使っているものに多くの税金が充てられていることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・税金にはいろいろな種類があるんだ。 ・世界の中で日本は消費税が安いんだ。 ・消費税が高い国では，医療費が無料なんだ。 ・税金がないと，火事に消防やゴミ処理，道路の補修などができないんだ。 ・税金がないと，安心・安全な暮らしができないんだ。 ・自分たちが通っている学校にもたくさん税金が使われているんだ。 ・先生達の給料も税金なんだ。 ・教科書も税金なんだ。 ・中学校，高校になると，もっとお金がかかるんだ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン ・TV  <ul style="list-style-type: none"> ・DVD プレーヤー ・TV 
まとめる	6 税金の必要性について確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ・納税は国民の義務であり，税金によって住みよい社会が実現できていることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・税金は絶対に必要だと思う。 ・働くようになったら税金を納めよう。 	

(4) 評価

- 生活する上で税金は重要な役割を果たしていることを理解することができたか。
- 納税は国民の大切な義務であることを理解することができたか。

6 成果と課題

- 税金の学習は教科書だけでは理解しにくいですが，登米市法人会の方からDVD等を活用して指導していただいたことで，児童が税を身近なものとして考えることができた。
- 具体的な生活場面を取り上げて，税金の種類や使われ方について学んだことで，今後の実生活の中で税について関心を持ち考えていこうとする意欲が高まった。
- 納税について意識づけることは大切なことであるが，児童期の子供たちに理解させるのは難しいと感じた。

